

阿倍野地区 防災計画

地震等各種災害から命を守る

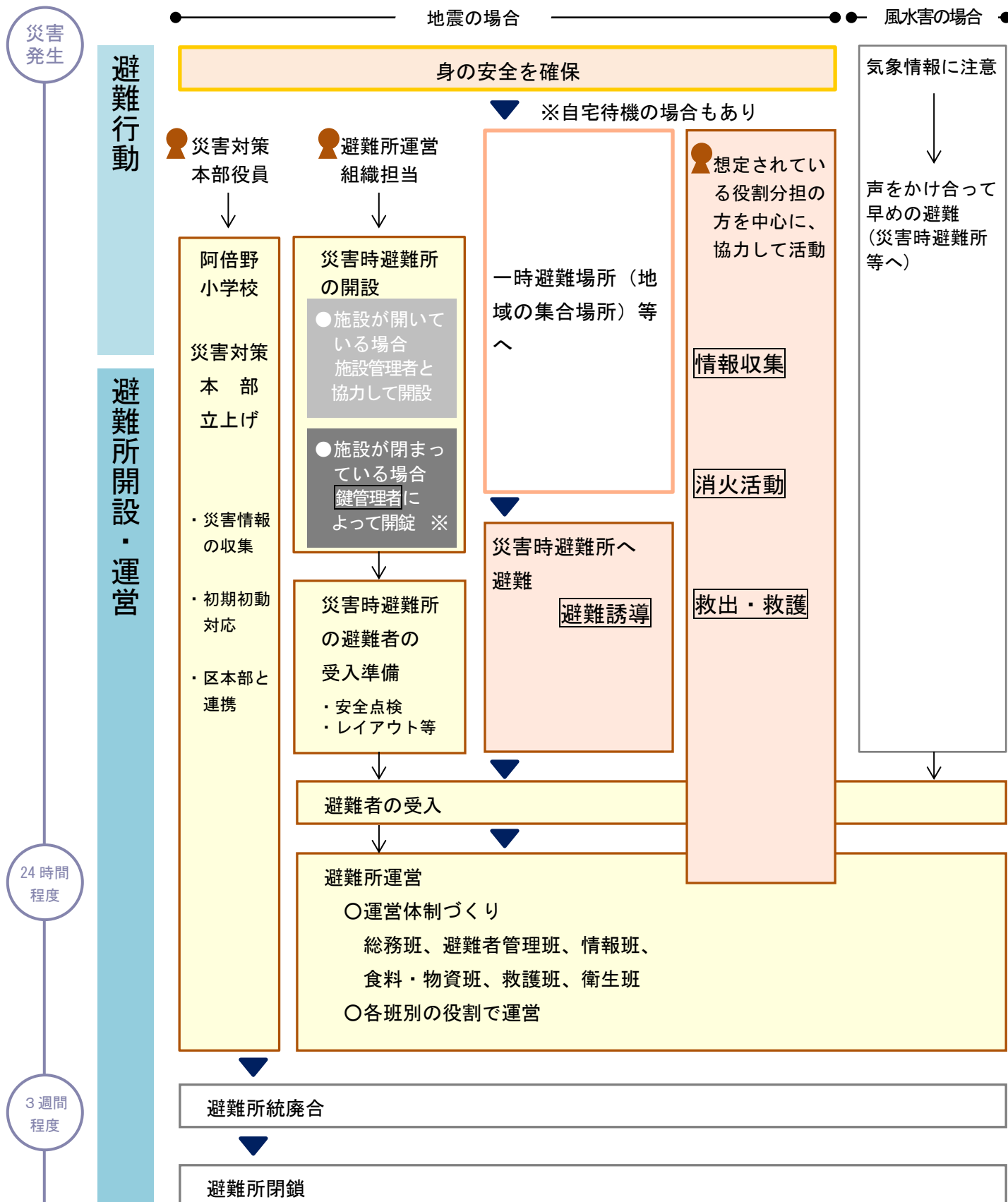


平成 29 年 3 月

1

全体の流れ

災害時の避難行動、避難所開設・運営の流れは次のとおりです。



※開錠については、原則、避難所担当職員が行うが、不在や緊急の場合、地域の鍵管理者が開錠する。

災害発生

緊急速報メール（※）などによる災害発生情報

身の安全を確保

- 揺れが収まるまで安全確保
- あわてて外に飛び出さない
- ラジオやテレビ等で正確な情報を得る

安全確保が
第一！揺れが
収まったら一緒にいる家族
等の安全を確認

- 家族の安否を確認
- 避難に向けて、出口確保
- 電気のブレーカーを落とす
- ガスの元栓を閉める

10分

～

数時間

隣近所で声を
かけ合い

- 声をかけ合って
安否確認

避難行動要支援
者への避難支援
も地域で配慮し
ます！助け合って一時避
難場所など近くの
安全な場所へ

- お互いに助け合って
避難

身近なところでの
確認が、“命を守り
合う”迅速な活動
につながる一時避難場所など
で状況確認・活動

- 安否確認
- 状況により、協力し
合って救出・救護
- ※自宅の安全が確認できれば
帰宅する方もいます。

！
地域で役割分
担を想定して
います状況を見て災害
時避難所へ避難

- できるだけまとまって、
助け合助け合って避難
- ※避難者は施設の安全が確認
され、準備が整うまで校庭
等で待機

※「緊急速報メール」は携帯電話事業者が無料で提供するサービスで、国や地方公共団体による災害・避難情報等を、回線の混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末（携帯電話）に一斉に配信するもの

地域内の一時避難場所（地域の集合場所）と役割分担

阿倍野小学校西運動場		避難想定町会 [第 1、2、3、4、5、6、8、9 町会]	
責任者			
情報収集			
救出・救護			
避難誘導			

新阪南公園		避難想定町会 [第 10、11、12、13 町会]	
責任者			
情報収集			
救出・救護			
避難誘導			

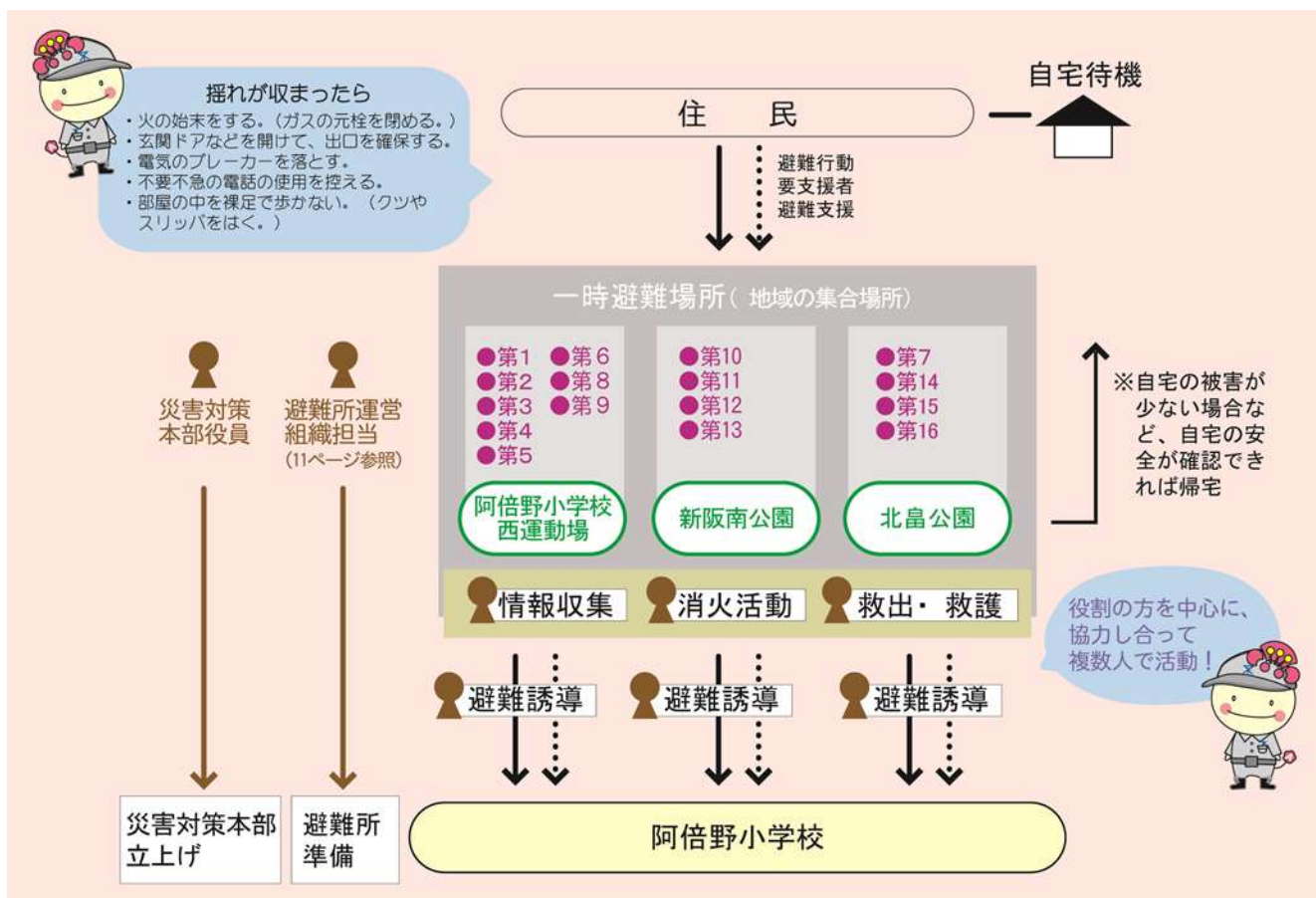
北畠公園		避難想定町会 [第 7、14、15、16 町会]	
責任者			
情報収集			
救出・救護			
避難誘導			

※想定町会とは、各町会の地域〈エリア〉を指します。

災害時は最寄りの安全な場所へ行くことが重要になります。想定町会以外の方が集まられることもあります。

※各担当者は個人情報保護のためホームページでは割愛いたします。

避難時の流れ



●風水害の場合は？

気象情報に注意して、避難の呼びかけ（「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示（緊急）」など）があった場合、声をかけ合って災害時避難所等へ避難します。

気象情報に注意

むやみに外出しない

声をかけ合って 早めの避難

災害時避難所等へ

○テレビ、ラジオ、インターネット等で気象庁から発表される警報・注意報や、区役所等からの避難に関する情報に注意します。

○台風が接近しているときや豪雨のときは、不要不急の外出はしないようにします。

○危険が予想される場合など避難の呼びかけに注意して、隣近所で声をかけ合って避難

○できるだけまとまって災害時避難所等へ
○避難にあたって支援が必要な人の避難支援

避難の呼びかけに注意！
テレビ ラジオ
小学校等に設置された
屋外スピーカー（同報
系防災行政無線）

3 時間程度
が目安

災害時避難所 ・ 阿倍野小学校 の開設

- 施設管理者等と連携して
災害時避難所の開設

* 学校の開校時間内は施設管理者が開放
* 開校時間外は避難所担当職員、施設管理者が開放
* 避難所担当職員、施設管理者ともに不在で緊急の場合、
地域の鍵管理者によって開設

- 施設の安全点検

数時間



本部長、副本部長、及び避難所運営組織担当の方は、安全確保後、阿倍野小学校に参集

- 備蓄倉庫の中から
**「災害時避難所
開設時用品」**
を取り出し、準備



★備蓄倉庫の位置を確認しておきましょう！

1 日

災害対策本部立上げ [阿倍野小学校]

- ・ 災害情報の収集
- ・ 初期初動対応
- ・ 区本部と連携

避難者の 受入準備

- 施設のレイアウト
づくり

避難者の 受入

- 避難者の受付
- 名簿作成
- 区災害対策本部
への報告

避難所 運 営

- 運営組織の設置
- 各班別の役割
実施

！
地域で役割分担を想定
しています

24 時間程度
が目安